



「自学・友愛・自律」

令和6年10月8日

第7号 改訂版

鶴中だより



全国・県の学力調査（令和6年4月 3年生を対象に実施）の結果から

9月13日（金）発行の学校だより7号の数学、質問紙の内容に誤りがありましたので、訂正版を掲載いたします。今後、このようなことが起きぬよう、再発防止に努めて参ります。ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

令和6年4月17日（水）、18日（木）、3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の分析結果や、今後の指導などについてお知らせいたします。

【国 語】無回答率がやや高く、国語の学習が役立つ、という実感も低めの傾向が現れていました。漢字・語句の指導だけではなく、学んだことが様々な活動で生かされることを実感できるように指導します。

【数 学】文字式の基本的な数の表し方、説明に課題が見られました。また、問題文の意味把握が不十分であること、分数式にする際の符号ミスなどもありましたので、基礎的な問題を繰り返し解かせる等、指導します。

【英 語】長文読解に課題が見えたので、最後まで読み切って内容をつかむ練習を授業で取り入れます。英作文の問題では、書こうという意欲があっても、正確な文章が書けていない解答が散見されました。テーマごとの語彙、文法的に正しい表現を積み上げるよう指導します。

【質問紙】肯定的にとらえている生徒が特に多かった以下の項目は、昨年度来、高い割合が続いています。

- ・「将来の夢や目標を持っている」
- ・「先生は良いところを認めてくれている」
- ・「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」

改善が必要と思われる項目については、以下の項目で肯定的な回答の割合が低くなりました。

- ・「学習した内容について分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。」
- ・「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。」

以上のことを踏まえ、生徒たちが学習事項の復習を確実に行き、弱点の分野を克服し、学力を向上させるよう、また、より主体的に創意工夫しながら学ぶことができるよう、授業をはじめ、教育活動を工夫していきます。ご意見、お気づきの点などありましたらご連絡ください。

2学期は運動会、文化祭など、生徒の主体性を高め、より多くの活躍の場を与えることができる機会が増えます。保護者の皆様には、お子さんの頑張りを励まし、支え、その成果をご覧いただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。

この学校だよりは鶴来中学校ホームページでもご覧いただけます。

この学校だよりは鶴来中学校ホームページでもご覧いただけます。